

平成 28 年度
横浜市戸塚スポーツセンター
事業計画書

公益財団法人横浜市体育協会

目次

1	基本方針	3
2	運営実施体制・職員配置について	3
3	施設の平等・公平な利用の確保について	4
4	施設の効用の最大限発揮について	5
5	施設管理について	8
6	安全管理について	9
7	地域との協力について	11
8	モニタリング計画について	12
9	管理運営経費について	12

平成 28 年度 横浜市戸塚スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 5つの基本方針

戸塚区運営方針の基本目標である「こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか」を実現するために、次のとおり戸塚スポーツセンター管理運営の5つの基本方針を策定しました。

- 基本方針① 地域の絆が生まれる運営をします
- 基本方針② 戸塚区のスポーツ拠点として施設の価値を高めます
- 基本方針③ スポーツで活気に満ちた魅力あふれるまちづくりに貢献します。
- 基本方針④ 安全・安心・快適な運営を通じ、安全を実感できるまちづくりに貢献します
- 基本方針⑤ 社会的責任活動に積極的に取り組みます

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 平成 28 年度の数値目標

□延利用者数	397,000 人
□利用料金収入	37,094,000 円
□教室参加料収入	59,537,000 円
□健康増進プログラムの実施	年間 2,800 回以上

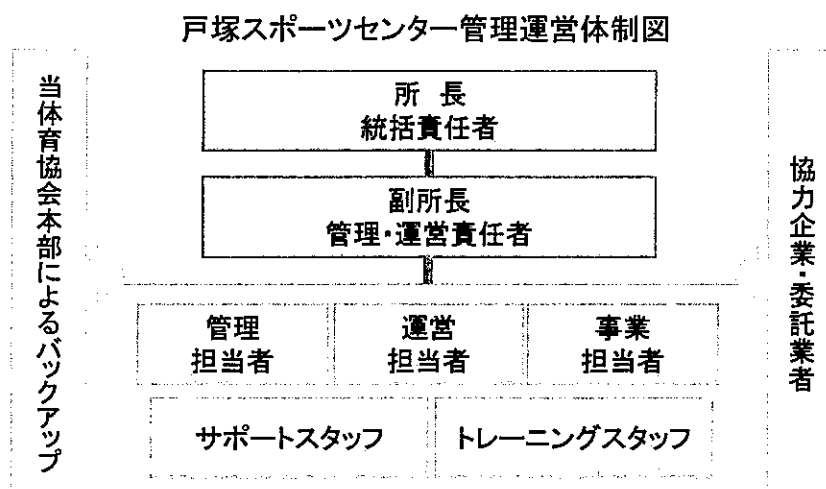
(3) 平成 28 年度の重点項目

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ア 多世代、他種目、多志向の事業展開 | イ 第三体育室 LED 照明の導入 |
| ウ 調整池を活用した事業の実施 | エ 建物劣化診断に基づく効果的な修繕の実施 |
| オ 商店会との連携 | |

2 運営実施体制・職員配置について

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に作業を委託します。

(1) 戸塚スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
受付・事務スタッフ	1日7名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	全スタッフ
人権研修	全スタッフ
個人情報保護研修	全スタッフ
公共サービス従事者研修(条例等解釈、コンプライアンス)	全スタッフ
接遇研修	全スタッフ
インストラクター研修	指導職員、スタッフ
マネジメント研修	主任・副主任

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施（利用許可に関する理解の徹底）

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 元気でさわやかな挨拶と暖かい笑顔でお客様のお迎えとお見送りをします。
- イ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します。
- ウ 施設利用案内やリーフレットに、「英語表記版」を作成し、外国人のお客様へ配布します。
- エ シャワー室やトイレ等に手すりを設置します。
- オ だれにでもわかりやすい外国語・絵文字・ふり仮名を使用した案内サインを掲示します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室や事業各々の募集開始時期や進捗状況等を踏まえながら、紙媒体やウェブへの広告掲載など戦略的・計画的な広報活動を展開します。

イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。

- ・ 調整池の有効活用

調整池を有効活用したスポーツ教室や個人利用、イベントなどを行います。

- ・ 託児つき教室の実施

子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。

- ・ 回数券の販売

1回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。

- ・ ウォーキングステーション

ランニング・ウォーキングステーションとしてスポーツセンターを基点としたコースマップの配布やロッカーの貸し出しを行い、戸塚区民の健康増進に寄与します。

(2) 教室計画

私たちは戸塚区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多目的・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

また、子育て支援の観点から託児対応型の教室を引き続き開催し、参加を促します。

■教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数
1	赤ちゃんと一緒①	事前	6か月～1歳児と保護者	あり	4	40	木	B	3体	30
2	赤ちゃんと一緒②	事前	6か月～1歳児と保護者	なし	4	40	木	B	3体	30
3	親子体操 いちご	事前	1～2歳児と保護者	あり	4	40	金	A	2体	40
4	親子体操 さくらんぼ	事前	1～2歳児と保護者	あり	4	40	金	A	2体	40
5	親子体操 もも	事前	1～2歳児と保護者	あり	4	40	金	B	2体	40
6	親子体操 花	事前	2～3歳児と保護者	なし	4	40	火	A	2体	40
7	親子体操 海	事前	2～3歳児と保護者	なし	4	40	火	A	2体	40
8	親子体操 風	事前	2～3歳児と保護者	あり	4	40	火	B	2体	40
9	親子体操たんぼぼ	事前	2～4歳児と保護者	あり	4	40	金	B	2体	40
10	幼児体操(年中)	事前	年中児	なし	4	40	火	D	2体	40
11	幼児体操(年長)	事前	年長児	なし	4	40	火	E	2体	40
12	体育苦手克服	事前	小学1～2年生	なし	4	40	火	E	2体	23
13	ジュニアヒップホップA(入門・基礎)	事前	小学1～6年生	なし	4	40	火	E	3体	40
14	ジュニアヒップホップB(応用)	事前	小学3～中学3年生	なし	4	40	火	E	3体	40
15	J-popA(小学1～3年)	事前	小学1～3年生	なし	4	40	土	A	3体	40
16	J-popB(小学3～6年)	事前	小学3～6年生	なし	4	40	土	A	3体	40
17	横浜FCサッカーA(幼児)	事前	初回4～6歳(未就学)児	なし	4	40	火	D	1体	20
18	横浜FCサッカーB(小学1,2年)	事前	小学1,2年生	なし	4	40	火	D	1体	20
19	横浜FCサッカーC(小学3,4)	事前	小学3,4年生	なし	4	40	火	E	1体	20
20	朝のバドミントン	事前	16歳以上	あり	4	40	木	A	1体	66
21	夜のバドミントン	事前	16歳以上	なし	4	40	金	F	1体	66
22	朝の卓球	事前	16歳以上	あり	4	40	金	A	1体	84
23	昼の卓球	事前	16歳以上	なし	4	40	金	B	1体	84
24	夜の卓球	事前	16歳以上	なし	4	40	木	F	1体	84
25	水曜太極拳	事前	16歳以上	なし	4	40	水	D	1体	175
26	土曜太極拳	事前	16歳以上	なし	4	40	土	C	2体	100
27	月曜初めてのヨガ	事前	16歳以上	なし	4	31	月	C	研修室	18
28	火曜ヨガ①	事前	16歳以上	あり	4	40	火	B	3体	42
29	火曜ヨガ②	事前	16歳以上	なし	4	40	火	B	3体	42
30	水曜ヨガ	事前	16歳以上	なし	4	40	水	A	3体	42
31	木曜夜のヨガ	事前	16歳以上	なし	4	45	木	F	研修室	18
32	土曜朝のヨガ	事前	16歳以上	なし	4	46	土	A	研修室	18
33	土曜朝のヨガ 基礎	事前	16歳以上	なし	4	46	土	A	研修室	18
34	初めてのピラティス	事前	16歳以上	なし	4	31	月	C	研修室	18
35	朝のジャズダンス	事前	16歳以上	なし	4	40	水	A	2体	75
36	夜のジャズダンス	事前	16歳以上	なし	4	40	水	F	3体	40
37	初めてのフラダンス	事前	16歳以上女性	なし	4	40	水	B	研修室	14
38	夜のフラダンス①	事前	16歳以上女性	なし	4	40	水	B	3体	40
39	夜のフラダンス②	事前	16歳以上女性	なし	4	40	水	C	3体	40
40	夜のフラダンス	事前	16歳以上女性	なし	4	40	火	F	3体	40
41	シニアフラダンス	事前	55歳以上女性	なし	4	40	木	C	3体	40
42	女性健康体操	事前	30歳以上女性	なし	4	40	金	C	1体	120
43	金曜屋の体操	事前	60歳以上	なし	4	40	金	G	2体	90
44	水曜朝の体操①	事前	65歳以上	なし	4	40	水	A	1体	100
45	水曜朝の体操②	事前	65歳以上	なし	4	40	水	A	1体	100
46	のびのび体操	事前	65歳以上	なし	4	40	水	A	3体	35
47	初めての弓道	事前	16歳以上	なし	2	30	月	F	弓道	6
48	歌声サロン	事前	16歳以上	なし	4	40	金	C	研修室	40
49	姿勢デザイン	事前	16歳以上	なし	2	20	水	B	研修室	18
50	健康体操	事前	16歳以上	なし	2	20	水	B	研修室	18
51	エンジョイさわやか体操①	当日	60歳以上	なし	45	45	火	C	2体	80
52	エンジョイさわやか体操②	当日	80歳以上	なし	45	45	火	G	2体	80
53	水曜屋のエアロビクス	当日	16歳以上	なし	44	44	水	B	1体	80
54	木曜屋の脂肪燃焼エアロビクス	当日	16歳以上	なし	45	45	木	C	3体	40
55	火曜屋のエアロボクシング	当日	16歳以上	なし	45	45	火	C	3体	40
56	水曜屋のヨガタイム	当日	16歳以上	なし	46	46	水	B	3体	40
57	木曜屋のヨガタイム	当日	16歳以上	なし	45	45	木	B	研修室	18
58	木曜夜のヨガタイム	当日	16歳以上	なし	45	45	木	F	研修室	18
59	火曜屋の骨盤エクササイズ	当日	16歳以上	なし	45	45	火	G	3体	40
60	火曜夜の骨盤エクササイズ	当日	16歳以上	なし	45	45	火	F	3体	40
61	火曜夜のピラティスタイム	当日	16歳以上	なし	45	45	火	F	研修室	18
62	火曜夜のリラクセスヨガ	当日	16歳以上	なし	45	45	火	F	研修室	18
63	青空ヨガ	当日	16歳以上	なし	20	20	月	B	その他	40
64	月(つき)ヨガ	当日	16歳以上	なし	10	10	月	F	その他	40
65	青空太極拳	当日	16歳以上	なし	20	20	月	C	その他	40
66	マリノス親子フットサルタイム(幼児)	イベント	幼児と保護者	なし	4	4	土	A	1体	25
67	マリノス親子フットサルタイム(小学1～3年)	イベント	小学1～3年生と保護者	なし	4	4	土	B	1体	25
68	リフレッシュセルフストレッチ	イベント	16歳以上	なし	1	1	土	B	3体	40
69	夏休み苦手克服	イベント	小学生	なし	1	1	火	D	2体	23
70	夏休みスケート	イベント	小学生	なし	1	1	木	A	その他	40
71	夏休み子どもクラブ	イベント	小学生	なし	1	1	水	A	研修室	20
72	スラックライン	イベント	小学生	なし	2	2	日	A	その他	24
73	ランニング講座	イベント	16歳以上	なし	1	1	金	F	その他	20
74	ウォーキング	イベント	16歳以上	なし	1	1	土	A	その他	20
75	文化系講座(コーヒー)	イベント	16歳以上	なし	1	1	土	B	研修室	20
76	医事相談	イベント	16歳以上	なし	4	4	土	D	研修室	6
77	上倉田地域ケアプラザ等連携事業	イベント	親子	なし	1	1	土	A	2体	20
78	親と子の集いの広場	イベント	親子	なし	2	2	火	A	その他	30
79	防災運動会	イベント		なし	1	1	日	A	その他	20
80	歳時記広場	イベント	16歳以上	なし	2	2	土	A	その他	40
81	託児(火曜)	種別	原則2歳以上	託児	4	40	火	B	研修室	12
82	託児(木曜)	種別	原則2歳以上	託児	4	40	木	A	研修室	12
83	託児(金曜)	種別	原則2歳以上	託児	4	40	金	A・B	研修室	24

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、お客様本位の快適で柔軟な施設運営を実現します。

ア スポーツ相談の実施

運動の方法、指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。

イ 団体・サークル活動への支援

「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表を実施します。

ウ 混雑予想の掲出

駐車場の混雑予想をホームページにて情報発信します。

エ 空き情報の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報を提供します。

オ 他施設利用料金支払いへの対応

複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

カ トレーニング支援

初めてご利用される方には、インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

キ 個人利用月間予定表の掲出

月間利用予定表を作成し、ホームページ及び館内掲示にて周知します。

ク 多彩な支払方法電子マネーの導入

Suica・PASMO等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。

(4) 自主事業計画

ア 時間外事業

月曜日から土曜日は23時までの深夜営業、土曜日、日曜日・祝日は午前7時30分からの早朝営業を実施します。

イ 飲食事業

飲食事業として飲料の自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えたものを継続して導入します。

ウ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

エ 年末年始の開館

スポーツ施設条例施行規則で定められている12月28日から翌年1月4日までの8日間の休館日を、これまで12月29日から翌年1月3日までの6日間としていましたが、さらに12月29日を開館し営業日を拡大します。

オ 派遣事業の実施

戸塚区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

(5) スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当体育協会は、戸塚スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。引き続き、スポーツ医科学に基づくサービスを積極的に展開します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日7回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、戸塚区地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

平成28年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税込540万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、戸塚区地域振興課と事前に協議し当体育協会負担による修繕を検討します。

予定する修繕	場所	内容
弓道場床板補修	弓道場	射場床板の一部張替
弓道場扉補修	弓道場	弓道場扉の交換
受水槽架台塗装 他	機械室横	塗装塗り直し

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入りロマット	1日1回以上

■ 定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	3回/年
床定期清掃(はく離)	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
外構	外構部分の土砂・葉っぱ等を取り除く	1回/年

(4) 備品管理

「横浜市戸塚スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市戸塚スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行ないます。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	6月
除草	機械、または人力除草	6・8・11月
薬剤散布	ケムシ・アブラムシ等の樹木への寄生虫駆除を実施	6・8月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	12月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	本年度は予定なし

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

グリーン購入の推進

雨水タンクを利用した水やり、打ち水

はまっ子どうしの販売を通じた水源保全活動の支援

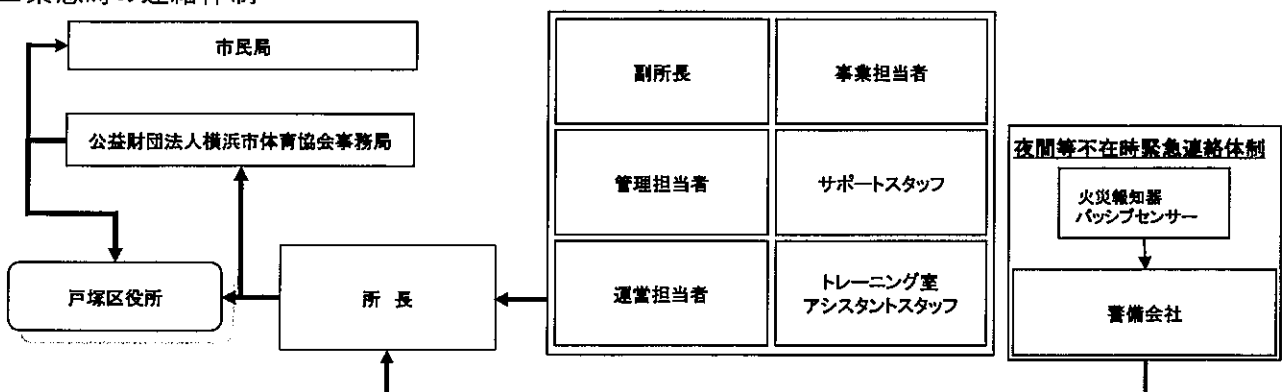
6 安全管理について

(1) 危機管理体制

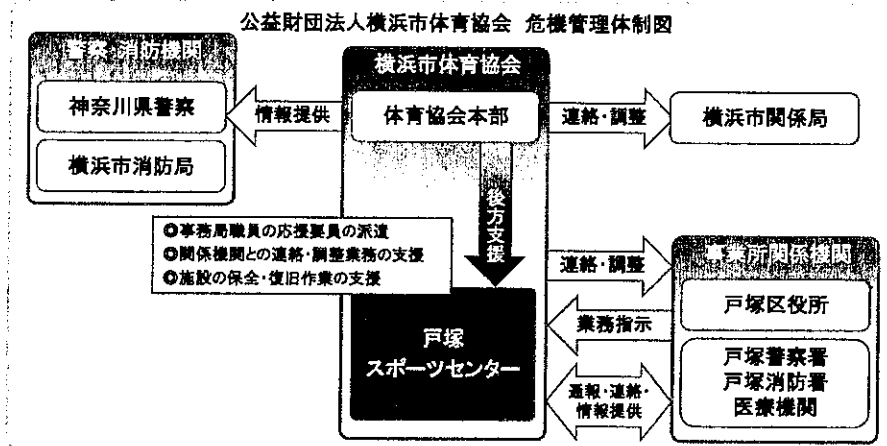
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



■危機管理体制



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防隊による消防訓練を年2回実施します。

- ・ 消火訓練又は、参集訓練 1回
- ・ 避難誘導訓練 1回

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレスパーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持って来る旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

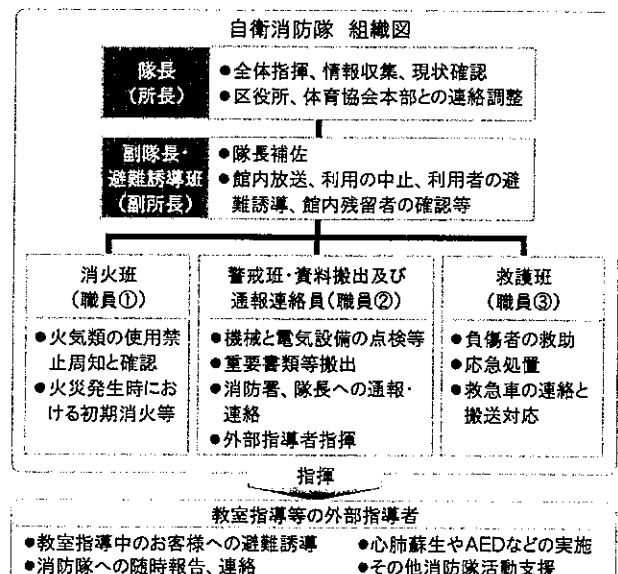
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、戸塚スポーツセンターに従事する全職員を対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、戸塚スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域で子どもを支える取組

- ・子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。
- ・子どもの体力向上への取組として、保育園や小学校等と連携した事業を実施します。

イ 障がい児・者へのスポーツ支援

中途障がい者の生活機能改善を目的としたリハビリスポーツを開催する団体への協力、ボッチャやグラウンドゴルフ等の用具貸し出しや、関係者による連絡会などへの支援を行います。

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象プログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

(2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、町内会自治会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、戸塚区体育協会、さわやかスポーツ普及委員会、総合型地域スポーツクラブ、保健活動推進員、食生活等改善推進員と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

(3) 地域貢献の取組

- ・地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・柏尾川魅力づくりフォーラムに参画し、清掃活動や自然体験活動を推進します。
- ・障がい児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	4回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	お客様や区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
第三者評価	市指定の評価及び独自取組としての外部評価	1回/5年

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行してまいります。

横浜市体育協会では、戸塚スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書

1 総括表

(1)収入

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
①指定管理料	40,000						
②施設運営収入 (A)	103,234						
項 目	利用料金収入	32,759					
	利用料金収入(駐車場)	8,369					
	スポーツ教室等事業収入	52,117					
	文化系教室収入	386					
	託児事業収入	248					
	広告業務収入	90					
	その他(自主事業還元収入)	9,265					
③自主事業による収入	20,056						
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	6,786					
	飲食事業	0					
	物販事業	6,132					
	利用料金収入(時間外)	4,335					
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	2,638					
その他	165						
合計(②+③)	60,056						

(2)支出

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
④維持管理運営費用 (B)	143,234						
項 目	人件費	47,955					
	修繕費	5,400					
	設備管理費・保安警備費	6,088					
	備品購入費・消耗品費	7,185					
	外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,896					
	広報費・印刷製本費	4,320					
	光熱水費・燃料費	15,894					
	保険料	3,547					
	使用料・賃借料	8,769					
	委託料・謝金	34,244					
	公租公課	4,848					
	旅費	52					
	会議ठीい費	0					
	通信運搬費	445					
	支払手数料	647					
	会費及び負担金	216					
事務経費本部分	0						
その他	1,728						
⑤自主事業による経費	10,791						
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	4,024					
	飲食事業	0					
	物販事業	2,442					
	その他	4,325					
合計(④+⑤)	154,025						

収支予算書

2 指定管理・収入の部

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)	
合計 (A)		103,234	
利用料金収入		32,759	
項 目	第1体育室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率)	5,213
	第2体育室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率)	2,954
	第3体育室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率)	1,792
	研修室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率)	1,189
	弓道(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率)	693
	体育室(個人)	平成26年度実績に準拠	2,402
	トレーニング室(個人)	利用予定人数(53,961人)×26年度平均利用単価(282.0円)≒ 15,217千円	15,217
	弓道(個人)	利用予定人数(9,435人)×26年度平均利用単価(114.5円)≒ 1,080千円	1,080
	付帯設備利用料金	平成26年度実績に準拠 放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	2,219
利用料金収入(駐車場)	平成26年度実績に準拠	8,369	
スポーツ教室等事業収入	スポーツ教室	52,117	
文化系教室収入	文化系教室	386	
託児事業収入	託児事業	248	
広告業務収入	自動販売機設置業者広告ポスター収入	90	
その他	自主事業利益の充当額	9,265	

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
合計	(B)		143,234
項 目	人件費	・常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員給与(賞金)	47,955
	(給与・賞金)		33,896
	(職員手当)		8,863
	(共済費)		3,752
	(給付費)		30
	(退職給付引当金繰入額)		1,414
	修繕費	維持管理運営費用修繕費指定額による	5,400
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)		5,400
	設備管理費	委託業者見積による	5,148
	保安警備費	委託業者見積による	940
	備品購入費	オリンピック・パラリンピックPRボード 他	3,240
	消耗品費	施設運営消耗品、教室消耗品、駐車場消耗品	3,945
	(駐車場に係るもの)		145
	(その他)		3,800
	外構・植栽管理費	委託業者見積による	1,680
	廃棄物処理費	「市役所ごみゼロルート回収」費用、大型ゴミ処分費用	218
	広報費	広告年4回 他	2,160
	印刷製本費	施設リーフレット作成 他	2,160
	光熱水費	電気代、水道代、ガス代	15,881
	(電気)		10,555
	(ガス)		3,080
	(水道)		2,226
	燃料費	自家用発電機燃料軽油	33
	保険料		3,547
	(施設賠償責任保険)		58
	(火災保険・自動車保険)		0
(その他)		3,489	
使用料・賃借料	教室施設利用料、AEDレンタル料、NHK受信料 他	8,769	
(市への支払)		10	
(リース料)		4,575	
(その他)		4,184	
委託料	運動器具点検、現金集配金業務 他	7,976	
(駐車場に係るもの)		0	
(その他)		7,976	
謝金	教室講師謝金、託児ボランティア謝金、外部有識者謝金	26,268	
公租公課費	法人事業所税、収入印紙代	4,848	
(事業所税)		270	
(消費税)		4,568	
(印紙税)		10	
(その他)		0	
旅費	事務局等への交通費等	52	
会議随い費		0	
通信運搬費	電話料、インターネット通信料、切手代 他	445	
支払手数料	兼配手数料、振込手数料 他	647	
会費及び負担金	資格取得、更新料 他	216	
(職員等研修費)		184	
(その他)		32	
事務経費本部分		0	
その他		0	
工事請負費	設備改修提案に伴う工事費	1,728	

※1 次の例を参考に記載してください。
人件費…報酬、賞金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			20,056
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	スポーツ教室収入	6,786
	飲食事業		0
	物販事業	自動販売機(3,790千円)、レンタル(767千円)、物品販売(1,575千円)	6,132
	利用料金収入(時間外)	貸館収入(1,721千円)、個人利用収入(2,614千円)	4,335
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	平成26年度実績×101%	2,638
	派遣事業	地域団体からの依頼による派遣に伴う収入	113
	調整池有効活用事業	調整池の有効活用に伴う収入	52

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			10,791
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	講師謝金、保険料、施設利用料	4,024
	飲食事業		0
	物販事業	自動販売機(432千円)、レンタル(420千円)、物品販売(1,590千円)	2,442
	施設利用(時間外)	サポートスタッフ・トレーニング室スタッフ賃金、光熱水費	4,151
	施設利用(駐車場)(時間外)	消耗品購入代	11
	派遣事業	派遣業務に伴う交通費	11
	調整池有効活用事業	備品購入代	152

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。